



古田 耕

Dr. Koh Furuta, MD, PhD

DIRECTOR-AT-LARGE - Indo-Pacific Rim, ISBER

CIBER 代表理事

連絡先

電話番号:
03-6265-6106

Web サイト:
<https://ciber.or.jp/ja/>

メール:
info@ciber.or.jp

ISBER DAL IPR Report #4 : 2019.11.4

ISBER DIRECTOR-AT-LARGE - Indo-Pacific Rim の活動報告です。

10/1 より 10/31 までの会議：（時間はすべてリヨン時間です。）

- ISBER Virtual Board Room (Board of Directors teleconference)
2019.10.4, 0:00-0:59
- ISBER Minneapolis Regional M Events Planning
2019.10.4, 17:00 to 18:10
- ISBER Anaheim meeting Events Planning
2019.10.04, 18:10 to 18:20
- ISBER Minneapolis Regional M Events Planning
2019.10.10, 17:13 to 17:49
- Europe Biobank Week 2019, "Biobanking for a Healthier World"
2019.10. 8to 11 in Lubeck, Germany
10/9 to 10/11
- ISBER Governance C meeting
2019.10.16, 23:00 - 0:05
- ISBER Minneapolis Regional M Events Planning
2019.10.17, 17:00 to 17:32
- 2019 ILAC-IAF Joint Annual Meetings - Frankfurt, Germany
- ILAC Accreditation Issues Committee - Accreditation of Biobanking Workshop
2019.10.22, 13:00 - 17:00
- ISBER IPR DAL-RA meeting
2019.10.29, 9:00-10:04
- ISBER Regional Meeting Planning Session
2019.10.30, 21:00 to 22:00
- ASCP Steering Committee Meeting
2019.10.30, 22:00 to 23:06

各会議の概要 :

1. IPR region DAL-RA (Regional ambassador) 会議

- a. インドからは、11月に行われる analytical facility の会議にバイオバンクの枠ができたこと、さらに来年2月の Symposium に関する進捗状況が報告された。
- b. オーストラリアからは、10月16日から18日に開催される ABNA meeting について結果報告があり、Q&A も含めて ISBER の地域への理解を深める努力がなされ参加者の反応もよかったことが報告された。古田も video message で参加した。
- c. 2020年4月の Anaheim 学会への WS 提案 (Asia - Oceania Biobank's Countermeasures for Environmental Issues) が日本の RA より無事になされたことを報告した。
- d. 2019 ILAC-IAF Joint Annual Meetings および Europe Biobank Week 2019, "Biobanking for a Healthier World" の説明中にゲストとして招待していた Vietnam の Dr. Ngô Anh Tiến (VMEC-KVH-CT VMEC) が参加したのでそちらの発表を優先してもらった。Vinmec Health System の概要と今後についての説明があり、今後 ISBER と連携した動きたい旨の希望が表明された。参加者全ての合意で今後も緊密に協力していくことが確認された。

2. Board:

事務的な事項の議論が行われた。

3. Standards Committee :

EBW2019 および Minneapolis で開催される ISBER Regional Meeting での poster 発表、口頭発表、workshop のデザイン (Minneapolis) が話し合われた。

4. Governance c.;

ISBER の policy に関する事務的な議論が行われた。

5. ISBER ASCP-BOC project:

Online 試験の準備が順調にすすんでいることが報告され、予定どおり、11/1 に情報公開、1/1 から募集開始、4/1 から試験開始となることが確認された。今後の課題として現在米国中心のつくりになっていることや非英語圏からの参加にどう対応するかがあげられこれからの経過の中で解決することが確認された。

その他 :

1. ISO TC276WG2:

20387 の説明文書である 22758、validation and verification 分野で 20387 をサポートする 21899 が両者とも最終段階に到達した。来年に公開される可能性が高い。

22758 : Biotechnology — Biobanking — Implementation guide for ISO 20387

21899 : Biotechnology — Biobanking — General requirements for the validation and verification of processing methods for biological material in biobanks

12月の Toronto で行われる会議にむけて、30日前の配布が義務づけられているため、多数の文書が更新され続けている。

2. IARC (WHO):

IARC Biobank (Lyon) の今後についての議論が行われている。

2021 年から 2022 年に予定されている Lyon 市内での IARC の移動に合わせて、biobank 特に試料を入れた液体窒素タンクの移動をどう行うかが議論されている。

今後の ISBER 学会予定確定分 :

- Anaheim, USA, April 14-18, 2020: Annual Meeting & Exhibits
- Atlanta, USA May 10-14, 2021: Annual Meeting & Exhibits

今後の学会予定議論中 :

- BBMRI-ERIC, ESBB, ISBER が合同で開催する GBW が 2022 年、ヨーロッパで開催される模様。

以上